

みなみかぜ

No. 587 2025.2.1

編集 -黒石・厚南・西宇部人権学習会-
みなみかぜの集い

発行 宇部市隣保館厚南会館

今回は、黒石小学校における「人権教育の取組」の概要を掲載します。

黒石小学校の人権教育の取組について

本校では学校教育目標「豊かな心と自ら学ぶ意欲を持ち新しい時代をたくましく生き抜く黒石っ子の育成」を踏まえ、人権教育重点目標として「お互いを大切にし、つながり合える人権教育の推進」を掲げています。この目標を達成するために、次のような取組を行ってきました。

(1) 人権教育参観日

5年生「ちがいのちがい」の授業について紹介します。この授業では9つの「ちがい」を「あってもいいちがい」「あってはいけないちがい」に分ける活動を通して、身の回りの人権問題について見直していこうとする心情を育てることをねらいとしています。

振り返りでは、「人権はすべての人に与えられることが大切だと思いました。すべての人に人権が与えられる将来になるようにと思いました。」「自分たちの行動を『少し考える』ことでよくなるのではないかと思います。」「など、自らの行動を見直そうとする思いをもつことができました。



(2) 人権教育講演会

講師として宮木秀雄先生（山口大学教育学部准教授）を招き、「やってよかった！であふれる黒石小学校に」という演題で講演をしていただきました。子どもたちは望ましい行動を増やしていくことのよさや、その具体的な方法について考えることができました。子どもたちに限らず、保護者・地域の方々のアンケートからも、よい行動を促す視点を今後の生活に活かしていきたいという意見を数多くいただきました。



(3) 教職員研修

夏休みに、「マイクロアグレッション」をテーマに教職員研修を実施しました。マイクロアグレッションとは、あからさまな差別表現でなくても、「相手に対する無理解」や「偏見による決めつけ」などから無自覚に



相手の尊厳を傷つけている言動のことです。DVDを視聴し、グループで意見交換を行い、最後に全体共有を行いました。大人同士だけではなく、子どもたちに対しても「無意識的な決めつけ」をしていないだろうかと振り返る意見や、日頃からの関係性を大切にして相手をよく理解しようとするものの大切さを感じたといった感想が多く見受けられました。

今後も、保護者や地域の方々と一緒に、子どもたちの実態を踏まえながら人権教育の充実に向けて、学校全体で取り組んでいきます。

[宇部市立黒石小学校 時松 聡実]

【巡回職業相談 ～就職活動に関する個別相談～】 〈申込要、無料〉

- 日時 令和7年2月18日(火) 15:00～16:30 《相談可能時間》
- 会場 隣保館厚南会館
- 申込 ☎31-0164 部門コード 44# ハローワーク宇部 専門援助部門
※申込〆切 2月12日(水)

【各地区人権教育推進大会（研修会）開催】 〈申込要、無料〉

主催 各地区人権教育推進委員協議会

※申込及び詳細につきましては、各ふれあいセンター・隣保館へお問い合わせください。

〔黒石地区〕

2月2日(日) 9:45～12:00 黒石ふれあいセンター(TEL・FAX 兼 44-0881)

内容 ・アトラクション(東割保育園児)

・小中学生人権作文発表

・講演 落語で人権

演題 『あなたも大切、私も大切！～「人」を笑顔にするコミュニケーション～』

講師 由宇亭拓の輔(塚田拓司)

〔西宇部地区〕

2月9日(日) 9:30～11:40 西宇部ふれあいセンター(TEL・FAX 兼 44-0878)

内容 ・アトラクション(コーラス〈グリーンエコース〉、遊戯〈二葉保育園児〉)

・人権啓発ビデオ視聴

・『小・中学生からのメッセージ』～人権作文発表～

・スローガン朗読

〔厚南地区〕

2月16日(日)10:00～12:00 隣保館厚南会館(TEL41-8155 FAX41-8308)

内容 ・小中学生人権作文発表

・講演 落語で人権

演題 『あなたも大切、私も大切！～「人」を笑顔にするコミュニケーション～』

講師 由宇亭拓の輔(塚田拓司)

・スローガン朗読